

## 目標達成計画

作成日: 平成 28年 8月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	外部評価の際に2ユニットで夜勤1人体制であった為、夜間災害時の対応が困難な面があり利用者の安全を考える事が必要である。	早急な夜勤2人体制を実施する。	①職員人員の確保を行い、H28年8月1日より2ユニット2人体制での勤務体制になっており、利用者の安全確保に努めている。	1ヶ月
2	6	眠前薬を服用している利用者の服用の必要性・リスクをケアカンファレンス等で検討をしている。今後も身体拘束の観点から常に話し合いを行う必要がある。	眠前薬服用の必要性の検討を行い。リスク管理を行う。	①カンファレンス時・職員会等で眠前薬服用の必要性の検討を行い、個人記録を作成する。 ②入居時に眠前薬を服用している利用者様の必要性を職員間での把握を行い、ご家族に説明し了解を得た後、眠前薬服用の必要がない利用者様に関しては、主治医に相談を行い、減量・服薬中止方向で検討を行う。	1ヶ月
3	4	運営推進会議にてインシデント・アクシデントの件数と内容の報告を行っているがヒヤリハット報告の記載がない為、欠席しているご家族に周知が出来ていない。	運営推進会議議でヒヤリハット報告を行い、検討内容を記載し、欠席しているご家族に周知し情報の共有を行う。	①運営推進会議での事故報告・ヒヤリハット報告を行い、ヒヤリハットの概要・原因・対応方法を報告し、議事録に記載しご家族に郵送、施設内の掲示を継続する。 ②利用者個々の記録を行い、ご家族面会時に報告を行う。	1ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。